

当法人におけるコロナウイルス感染について（クラスターの終息）

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
表題の件につきまして、お知らせいたします。

当施設では、令和4年8月8日の定期PCR検査において職員2名の陽性確認と、同日に発熱を認めた介護職員1名の抗原検査において、陽性を確認しました。その後、特別養護老人ホームはなみずき3階にご入居させている複数名の方に、発熱や咳が見られ、抗原定性検査を行ったところ、16名の陽性を確認しました。更に、同フロアで発熱や咳を伴う症状のある方に、抗原定性検査を行ったところ、最終的に26名のご入居者が感染する事態となりました。治療の必要な方には嘱託医と連携し対応しておりましたが、医療機関もひっ迫している状況があり、入院療養はかなわず施設内での療養となりました。施設内の療養に際し、感染拡大防止対策及び健康観察を習志野保健所の指示のもと、介護職員を中心に取り組み、陽性者の療養期間終了後、未感染者の濃厚接触観察期間を経て、この度、9月11日隔離解除の運びとなりました。

ご家族の皆様には、多大なご心配をお掛けし、大変申し訳ありませんでした。
引き続き、新型コロナ感染予防対策に努めて参りますので、ご理解とご協力
ご配慮賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

2022年9月12日
社会福祉法人 清明会
八千代島田台拠点
統括責任者 近藤 健司